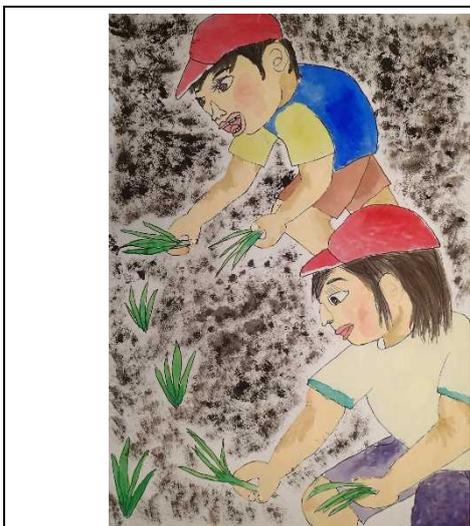


◆滋賀県知事賞

「初めての田植え」

彦根市立河瀬小学校 野本 桜季さん



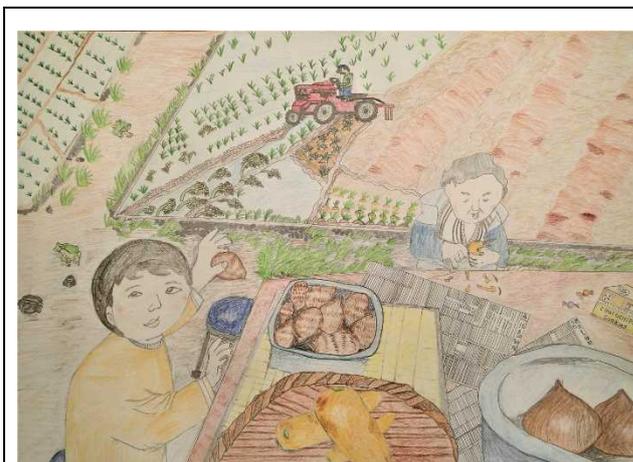
【講評】

子どもたちが初めての田植えに一生懸命取り組んでいる様子が描かれています。しっかりと苗を植える右手とやさしく苗を握る左手から、「おいしいお米に育ってほしい。」という思いが伝わってくる作品です。力強い線と絵の具での丁寧な彩色で、真剣な表情も表現されています。

◆滋賀県教育長賞

「ひいおばあちゃんのおてつだい」

大津市立膳所小学校 入佐 航史郎さん



【講評】

手際よく作業をするひいおばあちゃんとお手伝いをする子どもがすてきな時間を過ごしている様子が伝わってきます。野菜やいもの立派な様子が、色鉛筆で色を重ねたり塗る方向を変えたりして表現されています。奥に広がる田んぼの風景もゆったりとした時間の流れを感じさせます。

◆滋賀県世代をつなぐ農村まるごと保全推進協議会長賞

「田んぼでかえるをつかまえる男子」

大津市立膳所小学校 藤井 彩衣さん



【講評】

苗が植えられた田んぼに、力いっぱい飛び跳ねるかえるとそれをつかまえる子どもが印象的に描かれています。田んぼの奥の山々や雲の絵の具の色や塗り方を工夫することによって、立体感を感じる表現になっています。豊かな農村の風景がどこまでも広がる作品です。

◆琵琶湖と共生する滋賀の農林水産業推進協議会長賞

「ふつうのいなかの田んぼ」

米原市立坂田小学校 北川 大誠さん



【講評】

手前に広がる田んぼとそこに集まる虫たち、奥に広がる農村とそこに住む人々が描かれ、田んぼを中心に生き物と人々が共生する風景が表現されています。カントリーエレベーターや高架橋がペンと絵の具で細かいところまで丁寧に描かれていて、目を引きます。